



ユニオン投信株式会社

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの 時価法により評価しています（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定。）。

(2) 棚卸資産

貯蔵品 先入先出法による原価法により評価しています（貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法。）。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法により償却しています。

ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法により償却しています。

また、取得価額が10万円以上20万円未満の固定資産については、一括償却資産として3年間で均等償却しています。

無形固定資産 ソフトウェアについては、定額法により償却しています。

投資その他の資産 長期前払費用について、税務上の繰延資産に該当するものは、5年間で費用配分しています。

収益及び費用の計上基準

委託者報酬 当社が運用する投資信託に係る信託報酬で、投資信託約款に基づき日々の純資産総額に対する一定割合として認識され、投資信託の運用期間にわたり収益として認識しています。